

○持ち込みプログラム【えんづくりプログラム】

協議①

受付	グループ名	企画名	企画の概要	募集条件			確認事項						審議会 審議結果	審議会 再審議	実施状況 (随時記入)				
				理念との整合 ①景観や環境を大切にす ②みんなでつくる ③地域の活性化につながる	営利を目的 としない 一般参加 ができる	自主的な 活動がで きる 2人以上 のグループ	関係機関協議 火気:消防署 食品:保健所 保険の付加	環境 への 負荷	景観 への 影響	管理 ルール への 影響	材料費の 妥当性 実施経費 が含まれ ないか	関係機関協議 (火気使用) (食品提供) ※上記2項目の事 前 協議・承認状況 保険の付加			安全性 (機械使用) など	公園資 源の利 用	内容 問題点	府支援	継続の 意思
1	演劇集団サザンボイス	紙芝居	登場するものに扮した役者が読み聞かせる紙芝居 「おこんじょうり」 演じる	② ○公園の環境を取り込みながら伝統的な昔話を通じてたくさんの方の心の中に笑いを届ける紙芝居	○	○	—	○	○	○	—	—	○	合		・開園1周年記念イベントの郷の館ステージで紙芝居「おこんじょうり」を郷の館で実施 盛況 郷の館 机1 着替え部屋 目隠しボード4 電源	調整中		
2	山楽ミュージック	リコーダー演奏を楽しもう 1名	演奏曲はすべて自分自身作った曲とする。この曲聞いて、演奏したいと思い私の作った曲の楽譜を希望してくれたら良い。コピーしてプレゼントします。(当日プレゼントします) 5曲5冊もっていくとするよ「5名様にプレゼントします」とポスターするよ 私の作った曲の特長ドレミファソラド内です ・運指表 ・曲は5曲 ・1組B4で3枚になるコピー5円×3枚=15円です 演じる	②	×	×	—							不可	参加者1名 自主的活動不可 楽譜の販売				
3	hanairo		自然植物(ハーブ)を使った体験プログラム ・ハーブのスチームバスの体験 ・アロマハーブについての話 ・アロマハーブを利用したクラフトづくり ・ハーブティーの試飲 ものづくり	①	○ 材料費のみ 一般参加型	○	—	○	○	○	○	—	○ 適切な人数制限 アオモジの精油使い 樹木を紹介調整中	合		・開園1周年記念イベントのえんづくりプログラムとして「芳香ジェルづくり」実施 ・9月25日にプログラム「アロマセラピー&ハーブ」を開催予定(有料800円・限定20人) 内容:香りの保湿ジュレと除菌スプレーづくり、アロマの手湯体験、アロマの話など テント1 机2 イス7	あり		
4	Ki-Plus	夏休みにピタリ! 木で作るおはし or 小物	地元の木を使ったクラフト体験プログラム ・使用する木材の話 ・カッティングボードづくり ものづくり	①	○ 材料費のみ 一般参加型	○	—	○	○	○	○	—	○ 審議条件付に基づき確認 参加者による糸ノコ使用はなし	条件付	機械使用糸ノコについて	・8月2日にえんづくりプログラム「カッティングボードづくり」の実施を調整していたが秋に延期。内容を再調整中	—	あり	
5	アトリエ彩の実	ベンガラ土染めワークショップ & 作品展示	自然の土からつくるベンガラ染料による染色体験プログラムとベンガラ染めの作品展示 ・ベンガラ染料の作り方体験 ・布の染色体験 ものづくり	①	○ 材料費のみ 一般参加型	○	—	○	○	○	○	—	○ 適切な人数制限 公園の土の利用調整中	○		・開園1周年記念イベントのえんづくりプログラムとして「ベンガラ染めステンシルでコースターづくり体験」の実施予定(有料200円・限定40人) ・11月10日～23日にパークセンターで「ベンガラ染めの作品展示会」を実施予定 ・展示最終日の11月23日にプログラム「泉佐野丘陵緑地の土から作った染料で手ぬぐいを染めましょう!」を開催予定 テント1 机2 イス7 電源	あり		
6	みどりの風	花と香り	苔玉づくりの体験プログラムとラン科植物等の展示と津軽三味線の演奏 ものづくり	①	○ 材料費のみ	○	—	○	○	○	○	—	○ 適切な人数制限	合		・7月18日～20日の3日間パークセンターで「日本のランの展示」と19日に「展示の鑑賞と津軽三味線の演奏会」を実施 ・展示最終日の7月20日にプログラム「涼さをうむ苔玉づくり」を開催9名の参加者 ・開園1周年記念イベントのえんづくりプログラムとしてパークセンター内で苔玉等の植物展示と津軽三味線の演奏についての参加を調整中 ・秋に2回目のコケ玉づくりプログラムの実施を調整中 パークセン ター 机2 畳ベンチ1 研修室			
例	泉佐野市 食品加工部	泉佐野市 郷土料理	泉佐野市特産の水ナスやホークを食材に用いて地域の特性を知っていただく 食品提供例	③	○ 材料費のみ	○	火気使用あり 研修室でのプロパンガス使用 消防署届出 食品の提供あり 保健所届出 保険付加	○	○	○	○	○	○ 食品提供のため室内利用を可とした	○ 消防署・保健所の事前協議可 保健付加 あり	○ 適切な人数制限	条件付	関係機関届出と承認確認 保険加入確認		

判定種別	判定内容
合	プログラム採用
否	プログラム不採用(募集条件不適合)
条件付	運営審議会審査時に要確認事項あり(確認後問題無ければ採用)
再審議	募集条件との整合が確認できない案件(次回審議会でも再審査)

「持ち込みプログラム」の応募条件と確認事項について(案)

条件	項目	内容
応募条件	理念との整合 ①景観や環境を大切にする ②みんなで作る ③地域の活性化につながる	<ul style="list-style-type: none"> ● 泉佐野丘陵緑地の施設や景観にマッチしている、みんなで自然を楽しめる、環境学習に関するものなど 例：演奏会、園内の魅力さがしピクニック、昆虫観察会など 地域の子供達によるソバの栽培(郷の棚田)など ● 自然の素材やリサイクル素材などを利用したクラフトなど 例：ひつじのマスコットづくりなど ● 地域の伝統や公園の魅力を紹介した展示など 例：伝統農具の展示、地元民話の紙芝居など ● 地域の活性化に役立つもの 例：郷土料理の紹介など <p>※樹木の伐採等の維持管理系は養成講座修了したパーククラブが行っているのので、協働作業であれば応募可能</p>
	営利を目的としない 一般参加ができる	材料費の参加者負担は可能 募集団体構成員のみを対象としたプログラムではないこと
	自主的な活動ができる 2人以上の団体	責任もって実施できる2人以上のグループ 府が募集条件としている項目に自主的に対応ができる。
	関係機関協議	<p>火気を使用するプログラム：消防署届出のうえ、許可を得ることができるもの</p> <p>食品提供：保健所に届出のうえ、承認を得ることができるもの 食品提供については食中毒対応の保険に加入すること</p> <p>※届出には実施日記入する必要があるのので、事前協議でも可とするが、最終的には承認必要</p>
確認事項	環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・植物への影響 ・昆虫への影響 ・野鳥への影響 ・地形への影響 ・周辺への影響(音・匂い・光など)
	景観への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・実施場所 ・適切な維持管理 ・デザイン ・植物の種類
	管理ルールへの影響	<ul style="list-style-type: none"> ・時間外の使用(早朝・夜間) ・コラボレーション区域の動植物 ペット等の持ち込み ・コラボレーション区域の自転車の持ち込み
	安全性 (火気使用・食品提供を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・機械の使用 ・人員整理 ・駐車場整理
	公園の資源の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の植物(ハーブ・どんぐりなど)の利用 ・公園の土の利用 ・公園の廃材の利用 ・公園の樹木の利用

こんなコト
してみたい!

大阪府営泉佐野丘陵緑地

えんづくりプログラム募集

泉佐野丘陵緑地では、公園を舞台にした※コトを企画し
来園者に向けて楽しいイベントなどを
提供してくれるグループ（2名以上）を募集しています。

※施設や建物などの「モノ」に対して、泉佐野丘陵緑地で行われる人々の活動や交流などを「コト」と呼んでいます。

えんづくりプログラムは、みなさんが企画したプログラムを来園者に提供していただくものです。泉佐野丘陵緑地を舞台に演奏会、作品展示やクッキングなど、あなたの技やアイデアで、公園の環境・施設を来園者に楽しんでいただくためのプログラムを実施してみませんか？



※写真はイメージです

募集について

- 募集：平成28年1月4日（月）から平成28年6月30日（木）までに実施を希望するプログラムの企画
- 応募方法：所定の企画申込書に必要事項を記入の上、提出してください。
- 受付期間：平成27年11月6日（金）15:00までに提出・必着
- 受付場所：泉佐野丘陵緑地パークセンター（FAX、メール、郵送可）
※必ず電話で到着しているかを確認してください。
- 企画の審査：企画内容は11月の泉佐野丘陵緑地運営審議会で審議。（企画が承認されない場合もあります。）
- 審査の基準：
 - ・プログラム内容が公園の次の3つの理念と整合したものであること。
 1. 景観や環境を大切にする
 2. みんなでつくる
 3. 地域の活性化につながる
 - ・営利目的（必要最低限の材料費負担は可）とせず、一般参加が可能なこと。
 - ・自主的な活動ができる2名以上のグループであること。（プログラムの企画、運営、安全確保等の必要な対策ができること。）
 - ・その他
 - 火気を使用する場合は消防署等関係機関と協議の上、承認を得ること。
 - 食品を提供する場合は保健所等関係機関と協議の上承認を得る、かつ保険に加入すること。

※承認されたプログラムは、泉佐野丘陵緑地の施設や備品の貸出し、水道・電気の使用、並びに府が実施する泉佐野丘陵緑地に関する広報への掲載等について、協力します。
※事務局がプログラムの実現に向けて極力サポートいたします。

- お問い合わせ：泉佐野丘陵緑地 パークセンター
住所：大阪府泉佐野市上之郷90番地
URL：<http://izumisano-kyuryo.jp/>（企画申込書はホームページからダウンロードできます）
Email：kishiwadadoboku-g17@sbox.pref.osaka.lg.jp
電話：072-467-2491 fax：072-467-2493
開館時間：9:30~17:00
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

泉佐野丘陵緑地 えんづくりプログラム 企画申込書

ご記入の上、パークセンター持参、郵送、FAX、Email のいずれかにてお申し込みください。

※事務局欄
No.

受付期間：2015年10月●日（●）から11月6日（金）必着

※グループの代表者は必ず18才以上の方でお願いします

グループ名	グループ名がある場合はご記入ください	住所	〒 ー
ふりがな 代表者名			
連絡先	TEL () ー FAX () ー	携帯 () ー Eメール @	
企画名		<p>【参考】・・・泉佐野丘陵緑地平面図</p> 	
希望開催時期	平成 年 月 日		
開催場所	<p>(希望する施設名を○で囲んでください。)</p> <p>①パークセンター内 ②パークセンター前広場 ③郷の館 ④みはらし広場 ⑤芝生広場 その他 ()</p>		
企画の自己PR	※プログラムをとおして来園者に伝えたいこと。		
企画内容	<p>※内容は具体的に記入してください。(別途詳細な企画書がある場合は、添付してください。)</p> <p>※タイムスケジュール(公園での準備～開催～後片付けまで)も合わせて記入してください。</p>		
	該当する場合は○をしてください	火気使用	機械の使用
備考	※同様の活動実績等があれば記入してください。		

※ご記入いただいた情報は、本プログラムの審査を目的とすること以外に使用しません。

お申し込み・お問い合わせ先

大阪府営泉佐野丘陵緑地 パークセンター 〒598-0024 泉佐野市上之郷90番地 TEL: 072-467-2491 FAX: 072-467-2493
 Email: kishiwadadoboku-g17@sbbox.pref.osaka.lg.jp ホームページ: http://izumisano-kyuryo.jp/
 毎週月曜日休館日(※祝日の場合翌日) / 開館時間 9:30 から 17:00